

平成の
大合併で

合併しなかった寄居町の選択

平成11年(1999年)から約10年間続いた「平成の大合併」。埼玉県では、この間の市町村合併により、92あった市町村数は63に。その渦中で、寄居町は様々な形での合併を模索し、議論・検討がありながらも「合併」に至らなかった。当時の経緯を振り返る。

平成の大合併とは…市町村の行財政基盤の強化、行政の効率化を目的に、国がその7割を補填する合併特例債等の財政優遇措置等を講じ推進した。



埼玉県の市町村合併(埼玉県HP)

「こうなった」全国の市町村数
3232→1727
(H11.3.31) (H22.3.31)

町議会の流れ

平成15年
(2003年)

当時の埼玉新聞に掲載された「2町合併推進」の看板
埼玉新聞 H16.4.10付(15面)



1月 ●2市7町(熊谷市・妻沼町・大里町・江南町・深谷市・岡部町・花園町・川本町・寄居町)を目指したが…断念、研究会解散

2月 ●「寄居・花園・川本3町合併」決議(5日)
3日後に方針転換!

●「深谷市・岡部町・川本町・花園町・寄居町の1市4町合併」決議(7日)

平成16年
(2004年)

1月 ●花園町議会に正式に「2町合併」の意向打診(9日)
花園町議会の返答「民意極めたい」(27日)

6月 ●花園町議会9対7で1市3町(深谷市・川本町・岡部町・花園町)の合併推進と決定
寄居町との「2町合併」は白紙に

様々な請願・陳情が殺到 議会に届いた5905の町民の声

3241名 H15.9「合併協からの寄居町の離脱を求める請願」

403名 H15.9「合併協からの寄居町の離脱を求める陳情」

1054名 H15.9「寄居・花園・川本の3町合併か場合によっては寄居・花園の2町合併を求める陳情」

1団体 H15.9「新市建設計画の説明会についての陳情」

641名 H15.12「合併協からの寄居町の離脱を求める陳情」

565名 H16.3「住民投票条例を制定して住民投票の実施(陳情)」



Age26

Z世代はこう考える 「今の寄居町、気に入ってます」

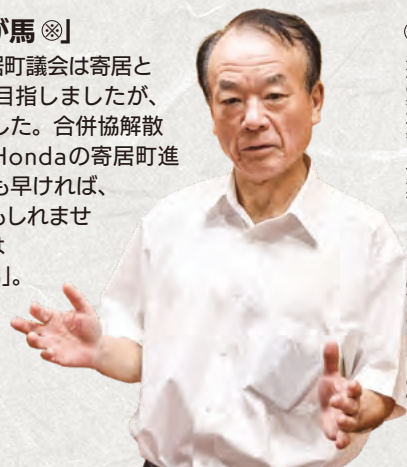
合併って、私が子どもの頃の出来事ですが……。それによって、自分たちの住んでいる場所の価値が変わるわけではないのに…その目的って何だったんだろう?って思います。私は今の寄居での生活が気に入ってます。

うめざわ ゆうこ 梅澤優子さん(桜沢)

「人間万事塞翁が馬」

紆余曲折の末、寄居町議会は寄居と花園の2町合併を目指しましたが、合意できませんでした。合併協解散の1年後にあったHondaの寄居町進出の発表が少しでも早ければ、状況は一変したかもしれません。私の今の心境は「人間万事塞翁が馬」。町のため、全てに意味があったことだと感じています。

(吉田正美議員)



※人生の幸不幸は予測できないものであることの例え

EDITORS NOTE, 118

「Z世代に問う、合併70年」

今号では平成の大合併を再検証。早いもので20年前の出来事になる。極めて大きな選択であり、寄居町の分岐点となった。決断の是非はこの先いつわかるのか…。当時の町民が自分たちの町に対して考え、行動を起こした「住民自治の歴史」。これからも寄居町をつなぎ続けるため、Z世代とともに! (本間)

議会広報広聴特別委員会

委員長 鈴木詠子
副委員長 本間政道
委員 里見夕子・浅見玲子
吉田林蔵・津久井大雄
久保鷹矢・権田孝史

発行責任者(議長) 吉澤康広



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用



「音で聴く議会だより」
「動画で見る議会だより」
議会HPで公開中!

KOE METER 議会が聴いた皆さんの声

今号は10人が登場

00967 (2015年～)

次回定例会は
12月2日(火)開会予定

(日程は変更になる場合があります)

請願・陳情はいつでも受け付けています。
12月定例会報告分は11月11日(火)
午後5時迄に議会事務局へご提出ください。
(郵送可・必着)